



小田急線 上部利用 通信

No. 1

平成 20 年 8 月

発行:世田谷区生活拠点整備担当部拠点整備第一課

世田谷区では、小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)連続立体交差事業および複々線化事業による鉄道地下化に伴い生じる線路跡地の利用(以下「上部利用」という)について公共施設の利用の検討を進めています。

『小田急線上部利用通信』で上部利用に関わる情報をお知らせしていきます。

代々木上原駅

東北沢駅

下北沢駅

【お問い合わせ先】

世田谷区

生活拠点整備担当部 拠点整備第一課

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27

電話: 03- 5432- 2624 FAX: 03- 5432- 3107

ホームページアドレス (<http://www.city.setagaya.tokyo.jp/>)

梅ヶ丘駅 世田谷代田駅



上部利用計画における区案(たたき台)をまとめました

小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)の連続立体交差および複々線化事業は、約 2.2kmを連続立体交差化、約 1.6kmを複々線化する事業で、4 線地下化の工事を進めており、平成 25 年度の事業完了に向け、東京都および小田急電鉄が鋭意取り組んでいます。

鉄道が地下化になることで生じる線路跡地の利用(以下「上部利用」という)に、区が道路や駅前交通広場、公園など公共施設を設置しようとするときは、鉄道事業者ならびに東京都と協議することになっています。そこで、世田谷区は、上部利用について、「安心・安全の街づくり」「歩行者主体の街づくり」「地域が一体となる街づくり」を基本に、公共施設の整備における区の基本的な考え方をまとめた「上部利用方針」を平成 17 年 3 月に策定しています。

この「上部利用方針」は、平成 12 年「駅前広場構想案作成調査」において住民アンケート調査を実施し、広く地元の皆様のご意見・ご要望をいただきながら、平成 14 年「駅周辺街づくりの基本計画」、平成 15 年「同整備計画」の中で考え方を方向付け、交通結節機能の強化となる駅前広場等や駅間の通路、駅利用者の利便性向上、放置自転車対策となる駐輪場など、区として公共利用が特に必要な施設を位置付けています。

「上部利用計画(区案たたき台)」(詳細は本紙P2をご覧ください。)は、「上部利用方針」を基に、区の公共施設の必要性や優先性を考慮し、鉄道事業者施設(駅舎等)、交差道路との関連性を整理したものです。

お知らせ: 上部利用について皆様アイデアを募集します

区は、皆様からのアイデアをいただきながら「上部利用計画(区案)」づくりを進めていきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

- ◆応募期間 平成 20 年 8 月 1 日(金)～10 月 31 日(金)まで
- ◆応募資格 区内在住または在勤・在学の方
(グループの場合は、メンバーの代表が区内在住または在勤・在学である場合に限ります。)
- ◆募集要領 拠点整備第一課、北沢総合支所街づくり課、北沢出張所、代沢・新代田・梅ヶ丘まちづくり出張所、
応募用紙配布 小田急電鉄東北沢・下北沢・世田谷代田各駅



鉄道地下化に伴い生じる鉄道の線路跡地(上部利用) を利用する場合のしくみ

上部利用については、国の定めた協定において、「国又は地方公共団体が自ら運営する公共の用に供する施設で利益の伴わないものを設置しようとするときは、あらかじめ鉄道事業者と協議するものとし、鉄道事業者は、鉄道業務の運営に支障がない限り、協議に応ずる。」ものとされており、「公共の用に供する施設で利益の伴わないもの」とは、駅前広場等を含む道路や駐車場、駐輪場、児童公園などが考えられます。

また、上部を利用する際には、鉄道事業者と東京都の協議により、世田谷区は約 1,900 m²までは、公租公課相当額で利用できるとされていますが、公租公課相当分を超える公共利用には、毎年使用料を支払うこととなります。

(公租公課相当額とは、地方公共団体によって賦課される公の負担の総称であり、固定資産税、都市計画税がこれにあたります。)



上部利用計画決定までの流れ

寄せられたアイデアについては、平成 21 年 1 月頃、区の広報紙等により報告します。

アイデアの内容については、世田谷区が設置する学識経験者等を交えた委員会（「小田急線上部利用区民意見検討委員会」）において検討・整理していきます。区は、委員会の検討結果をもとに平成 21 年度に「上部利用計画（区案）」を策定し、東京都および鉄道事業者などの関係機関と協議を行っていきます。

平成 12 年 5 月

「駅前広場構想案作成調査」（住民アンケート調査実施）

平成 14 年 4 月

「駅周辺街づくりの基本計画」策定

平成 15 年 4 月

「駅周辺街づくりの整備計画」策定

平成 17 年 3 月

「上部利用方針」策定

- 区が優先的に検討・整備する施設：駅前広場等
- 今後協議・検討する施設：通路、ポケットパーク、放置自転車保管場
- 鉄道事業者へ要望する施設：自転車等駐輪場

平成 20 年 6 月

上部利用計画（区案たたき台）

※本通信の内容

平成 20 年 8 月 1 日（金）
～ 10 月 31 日（金）まで

区民アイデア募集

※別途配布する「募集要領」をご覧ください。



小田急線 上部利用区民意見検討委員会
アイデア検討・整理 → 小田急線 上部利用通信などによる公表

平成 21 年度末（予定）

上部利用計画（区案）策定

東京都・鉄道事業者等関係機関との協議

平成 22 年度中（予定）

上部利用計画決定